

# あし の ゆ は た じ ゅ く 芦之湯— 焔宿コース

名瀑「飛龍の滝」から寄木細工の焔宿へ! 里山の景色を歩こう



歩いて、未病を改善! 箱根町 No.54  
神奈川県・県西地域ウォーキング

「#県西ウォーキング」でSNSに  
写真や感想をアップしよう♪



## アクセス

- S スタート** 箱根登山バス 〇「湯坂路入口」  
JR東海道線・小田急線 他「小田原駅」から約45分
- G ゴール** 箱根登山バス 〇「焔宿」  
箱根登山鉄道「箱根湯本駅」まで約15分

※箱根町観光協会のホームページ▶



※富士箱根伊豆国立公園

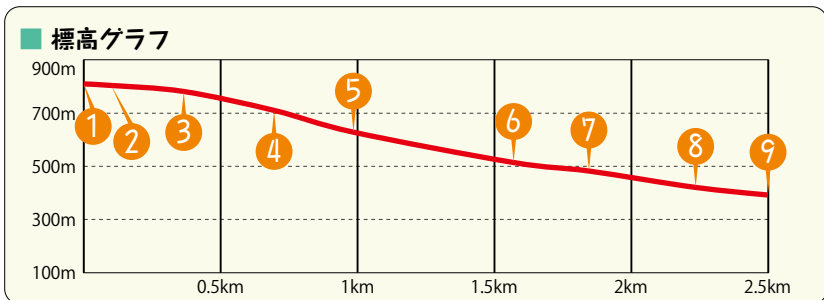
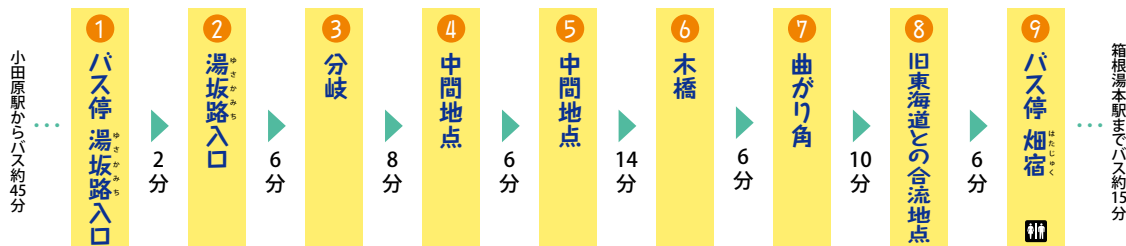
箱根地域内における歩道利用ガイドライン▶



歩行距離	歩行時間	消費カロリー
2.5km	58分	181kcal
高低差	歩数	
412.2m	3,235歩	

## コースの魅力

【花木】夫婦桜(4月中旬) 【景観】飛龍の滝 【歴史】一里塚 【温泉】芦之湯温泉、湯ノ花沢温泉



### コースの概要

須雲川にほぼ沿って進む、緑深いコースです。途中の「飛龍の滝」は見どころ。また、ゴールの焔宿は、箱根に古くから伝わる「箱根寄木細工」の産地。高度な技術と斬新な意匠で親しまれてきた伝統的工芸品を、お土産に探してみても? アップダウンがあり、急勾配もところどころあるため、足首を固定できるしっかりとした靴と体力・脚力が必要です。

### 箱根火山の地質を楽しもう!

**飛龍の滝**  
上段15m・下段25mと2段に分かれて流れ落ちる神奈川県内で最大規模の滝で、焔宿の西にあります。「飛龍の滝」とは、龍が飛揚するかのような形からこの名前がつけました。鎌倉時代には箱根権現信仰の行者が鎌倉街道を進む途中で、この滝に打たれて身を清めたとされています。滝を構成する溶岩は約12万年前に噴火した安山岩です。

### 地質から歴史を感じよう!

**須雲川**  
須雲川バス停より上流側の川沿いでは、約25万年前にマグマが地下深くから岩盤を割りながら上昇してきたためにできた、たくさんの「岩脈」を見ることができます。岩脈の幅は平均2.9m程度で、215枚が確認されていることから、当時岩脈の貫入によりこの地が北東—南西方向に約650mも広がったことを物語っています。

※歩行時間は、箱根町のデータを参照。 ※歩行距離、高低差、標高グラフは、国土地理院の地図データを参照。消費カロリー、歩数は、「成人男性：身長170cm、体重68kg」をモデルに計算。(元となる標高データの精度や計算方法による誤差が含まれています)。 ※各数値は、あくまで目安であり、年齢や体格、歩くスピードなどにより大きく変わることがあります。 ※掲載情報は、令和8年2月現在のものです。



ウォーキング MAP



**夫婦桜**  
互いに寄り添うように咲いている姿から「夫婦桜」と呼ばれています。そのうち1本は「連理の桜」と呼ばれ、2本の木が根元で一つにつながっており、「夫婦桜」同様、夫婦を連想させ、とても縁起がよいとされています。



**畑宿の一里塚**  
江戸時代、日本橋を起点に一里(約4キロメートル)ごとに道標(また休憩所)として設けられた一里塚のうち、箱根で現在も見ることができるのは平成10年に復元された畑宿のみとなりました。

- ルールとアドバイス**
- 1 ゴミは必ず持ち帰りましょう
  - 2 植物・鳥・動物・虫などの採取・捕獲は絶対にやめましょう
  - 3 自分に合った歩きやすい靴をはきましょう
  - 4 水分の補給をこまめにしましょう
  - 5 日没までに下山できる余裕のある計画にしましょう
  - 6 山の天気は急変するので、レインウエアを持っていきましょう

**ジオサイトって？**  
箱根火山を中心とした地域の自然や歴史、文化、食などを大地とのつながりで楽しむ「箱根ジオパーク」の見どころです。

ちょっと寄り道してみよう！

**畑宿一里塚**

江戸時代の旅の起点、日本橋から数えて二十三里目にあるのが畑宿の一里塚です。箱根町には湯本茶屋、畑宿、箱根の3か所ありましたが、その中で畑宿のみは昔の面影を残しています。標識樹として、モミとケヤキが植えられています。



箱根寄木細工発祥の地！

**畑宿**

箱根町の南部に位置する畑宿は箱根寄木細工の発祥の地であり、「寄木の里」とも呼ばれています。箱根寄木細工は箱根町唯一の伝統的工芸品で国内外から大変人気があります。江戸時代から現在までその技術を受け継いできた職人の技や製品のすばらしさなど・・・箱根寄木細工が持つ魅力をもっと知るため畑宿を訪れてみては？

箱根寄木細工 専用ホームページはこちら→

